

# < 高年介護課からのお知らせ >

## 介護保険 8月からのおもな制度改正

特定入所者介護（予防）サービス費の自己負担限度額が変わります。

令和6年8月から下記のとおり変更となります。制度や申請に関する詳細についてはお問い合わせください。

※所得が低い方が介護保険施設等を利用した際に支払う居住費等及び食費には、所得に応じた自己負担の上限（限度額）が設けられており、これを超える利用者負担（標準的な費用の額（基準費用額）と負担限度額の差額）は「特定入所者介護（予防）サービス費」として市町村から給付されます。対象となるのは、市町村に申請し、課税状況等及び預貯金等の状況から対象者として認定され、「負担限度額認定証」の交付を受けた方です。

### ◆負担限度額及び基準費用額（1日につき）

※下線部分が改正後 ※介護老人福祉施設と短期入所生活介護は（ ）内の基準になります。

| 課税状況等 |   | 居住費等                         |                              |  |  | 食費         |              |
|-------|---|------------------------------|------------------------------|--|--|------------|--------------|
|       |   | ユニット型<br>個室                  | ユニット型<br>個室の多床<br>室          | 従来型個室  | 多床室  | 施設<br>サービス | 短期入所<br>サービス |
| 第1段階  | ・生活保護受給者<br>・世帯（世帯を分離している配偶者を含む。以下同じ。）全員が市町村民税非課税である高齢福祉年金受給者 | 820円<br>↓<br><u>880円</u>     | 490円<br>↓<br><u>550円</u>     | 490円<br>(320円)<br>↓<br><u>550円</u><br>(380円)         | 0円   | 300円       | 300円         |
| 第2段階  | 世帯全員が市町村民税非課税で、年金収入金額（非課税年金含む。）+合計所得金額が80万円以下の人               | 820円<br>↓<br><u>880円</u>     | 490円<br>↓<br><u>550円</u>     | 490円<br>(420円)<br>↓<br><u>550円</u><br>(480円)         | 370円<br>↓<br><u>430円</u>                     | 390円       | 600円         |
| 第3段階① | 世帯全員が市町村民税非課税で、年金収入金額（非課税年金含む。）+合計所得金額が80万円超120万円以下の人         | 1,310円<br>↓<br><u>1,370円</u> | 1,310円<br>↓<br><u>1,370円</u> | 1,310円<br>(820円)<br>↓<br><u>1,370円</u><br>(880円)     | 370円<br>↓<br><u>430円</u>                     | 650円       | 1,000円       |
| 第3段階② | 世帯全員が市町村民税非課税で、年金収入金額（非課税年金含む。）+合計所得金額が120万円超の人               | 1,310円<br>↓<br><u>1,370円</u> | 1,310円<br>↓<br><u>1,370円</u> | 1,310円<br>(820円)<br>↓<br><u>1,370円</u><br>(880円)     | 370円<br>↓<br><u>430円</u>                     | 1,360円     | 1,300円       |
|       |   | 2,006円<br>↓<br><u>2,066円</u> | 1,668円<br>↓<br><u>1,728円</u> | 1,688円<br>(1,171円)<br>↓<br><u>1,728円</u><br>(1,231円) | 377円<br>(855円)<br>↓<br><u>437円</u><br>(915円) | 1,445円     |              |

### ◆預貯金等の基準

上表の課税状況に応じて、以下の預貯金等の基準を原則として満たす必要があります。

|      |                              |       |                            |
|------|------------------------------|-------|----------------------------|
| 第1段階 | 預貯金等が単身 1,000万円、夫婦 2,000万円以下 | 第3段階① | 預貯金等が単身 550万円、夫婦 1,550万円以下 |
| 第2段階 | 預貯金等が単身 650万円、夫婦 1,650万円以下   | 第3段階② | 預貯金等が単身 500万円、夫婦 1,500万円以下 |

### 令和6年度介護保険料納入通知書（決定通知書）を7月中旬に送付します

令和6年度の保険料は、確定した令和6年度市民税の課税状況などにより算定しています。

#### ＜納付方法＞

介護保険料は原則、特別徴収（年金天引き）により納めていただきますが、特別徴収以外の方は、納付書または口座振替で納めてください。

#### ＜保険料減免制度＞

次の場合、申請により保険料が減額される場合があります。収入額や預貯金額、資産などそれぞれに基準がありますので、詳しくはお問い合わせください。

- ①火災など災害にあわれた方
- ②失業などにより支払いが困難で、今年中の合計所得金額の見込みが、前年中の合計所得金額の半分以下になり、翌年度の保険料段階が5段階以下にさがる見込みがあり、預貯金が基準額以下の方

### 介護保険負担割合証を送付します

7月中に8月から使用する「介護保険負担割合証」を要支援・要介護認定を受けている方、生活予防・生活支援サービス事業の対象の方に送付します。8月からサービスを利用する際には必ず事業所などに提示してください。